

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金		—		—	—	100,000
預貯金	北洋銀行 道庁支店					13,129,404,436
	北海道銀行 札幌駅前支店					407,719,681
	三井住友信託銀行札幌支店					79,962
	ゆうちょ銀行					276,714,056
	小計					13,813,918,135
有価証券		—	平成14年度第9回国債、他	—	—	1,199,740,000
事業未収金		—	地域公益事業抛出品未収計上、他	—	—	60,000
未収金		—	福祉サービス利用料、他	—	—	20,597,440
未収補助金		—	北海道補助金未収計上、他	—	—	46,258,337
未収収益						
未収貸付金利息		—	3月分未収貸付金利息回収額、他	—	—	14,859,630
小計						14,859,630
商品・製品		—	収益事業区分商品	—	—	993,982
立替金		—	3月分社保料、他	—	—	304,470
前払金		—	継続加入保険料、他	—	—	874,484
生活福祉資金会計貸付金						
生活福祉資金		—		—	—	76,367,480
生活福祉資金貸付事務費		—		—	—	28,918,782
小計						105,286,262
仮払金						
その他の仮払		—	相続財産管理人選任に係る予納金、他	—	—	3,692,158
小計						3,692,158
その他の流動資産		—	生活福祉資金事務費会計充当分繰入、他	—	—	49,951,369
流動資産合計						15,256,636,267
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		—		—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
器具及び備品	札幌市中央区北2条西7丁目1	—	デスクトップPC、他	42,412,424	38,665,446	3,746,978
権利	場所	—	電話加入権	2,935,008	0	2,935,008
ソフトウェア	場所	—	サイボウズライセンス、他	27,070,859	26,613,281	457,578
投資有価証券						
北海道社会福祉基金		—	平成14年度第9回国債、他	—	—	230,488,325
前田社会福祉基金		—	平成25年度第145回国債	—	—	20,320,000
丸井今井福祉基金		—	平成25年度第145回国債	—	—	5,000,000
土屋生涯福祉基金		—	平成25年度第145回国債	—	—	20,000,000
HBC社会福祉基金		—	平成25年度第145回国債、他	—	—	107,743,767
吉田・飯塚・長瀬基金		—	平成25年度第145回国債、他	—	—	50,160,000
小計						433,712,092
長期貸付金			道費等原資による各種貸付金			
特別生活資金貸付金		—		—	—	14,033,590
有珠山噴火被災者援護特別資金貸付金		—		—	—	2,606,050
特別緊急小口資金貸付金		—		—	—	798,210
胆振東部地震特別緊急小口資金貸付金		—		—	—	14,380,000
介護福祉士等修学資金貸付金		—		—	—	169,742,950
保育士修学資金貸付金		—		—	—	47,287,237
新・介護福祉士等修学資金貸付金		—		—	—	610,615,076
介護福祉実務者貸付金		—		—	—	38,778,083
再就職準備金貸付金		—		—	—	11,045,834

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

児童養護施設退所者等自立支援資金貸付	—		—	—	42,094,932
新・保育士修学資金貸付事業	—		—	—	447,596,824
総合支援資金貸付金	—		—	—	16,299,597,429
福祉資金貸付金	—		—	—	7,756,910,834
教育支援資金貸付金	—		—	—	2,784,560,728
不動産担保型生活資金貸付金	—		—	—	151,487,829
離職者支援資金貸付金	—		—	—	43,828,250
障害者更生資金貸付金	—		—	—	15,774,216
福祉資金（住宅）貸付金	—		—	—	5,277,504
要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付金	—		—	—	275,111,345
要保護世帯向け不動産担保型生活資金（指定）	—		—	—	195,583,989
臨時つなぎ資金貸付金	—		—	—	9,679,665
小計					28,936,790,575
長期滞留債権		(生活福祉資金)			
総合支援資金貸付金	—		—	—	967,594,705
福祉資金貸付金	—		—	—	219,861,137
教育支援資金貸付金	—		—	—	1,501,866,260
離職者支援資金貸付金	—		—	—	342,010,836
障害者更生資金貸付金	—		—	—	23,927,558
生活資金貸付金	—		—	—	2,211,347
福祉資金（住宅）貸付金	—		—	—	11,768,945
小計					3,069,240,788
生活福祉資金会計長期貸付金					
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—		—	—	800,000,000
小計					800,000,000
退職手当積立基金預け金	—	北海道民間社会福祉事業職員共済会会員出資金	—	—	88,015,885
退職給付引当資産	—		—	—	146,480,277
社会福祉総合基金積立資産					
北海道社会福祉基金	—		—	—	77,203,173
前田社会福祉基金	—		—	—	9,677
H B C 社会福祉基金	—		—	—	6,233
吉田・飯塚・長瀬基金	—		—	—	54,407,584
小計					131,626,667
ボランティア積立資産	—		—	—	4,807,246
災害支援対策積立資産	—		—	—	3,744,576
法人運営積立資産	—		—	—	118,542,702
社会福祉施設部会運営資金積立資産	—		—	—	2,300,000
法人部会運営資金積立資産	—		—	—	1,267,067
欠損補てん積立特定資産					
新 欠損補てん積立特定資産	—		—	—	1,054,885,208
小計					1,054,885,208
△徴収不能引当金	—	貸付金の償還免除	—	—	-534,664,486
その他の固定資産合計					34,263,888,161
固定資産合計					34,266,888,161
資産合計					49,523,524,428
Ⅱ 負債の部					
1 流動負債					
事業未払金					
未払金	—	生活福祉資金（特例）貸付金、他	—	—	1,931,959,268
未払法人税等	—	R2法人税、他	—	—	1,966,300
小計					1,933,925,568
その他の未払金	—	労働保険料/個人負担分、他	—	—	8,152,509

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

1 年以内支払予定長期未払金	—	貸付原資返還/教育支援資金	—	—	117,000,000
預り金	—	受託金不用額、他	—	—	53,649,126
職員預り金					
所得税・道市民税預り金	—	3月分所得税、他	—	—	1,990,318
社保料預り金	—	3月分社保料、他	—	—	829,215
		小計			2,819,533
前受金	—	研修受講料、他	—	—	1,580,000
生活福祉資金会計借入金					
生活福祉資金	—		—	—	28,918,782
生活福祉資金貸付事務費	—		—	—	76,367,480
		小計			105,286,262
賞与引当金	—		—	—	23,659,000
その他の流動負債	—	法人運営積立資産への積立未積立取扱分、他	—	—	139,607,327
流動負債合計					2,385,679,325
2 固定負債					
生活福祉資金会計長期借入金					
生活福祉資金	—		—	—	800,000,000
		小計			800,000,000
退職給付引当金					
法人負担分	—	退職給与引当金	—	—	206,019,789
退職共済分	—	同上（うち、民間共済会会員出資金分）	—	—	88,015,885
		小計			294,035,674
長期未払金	—		—	—	118,217,000
固定負債合計					1,212,252,674
負債合計					3,597,931,999
差引純資産					45,925,592,429

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。

なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
 - ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
 - ・預金に関する口座番号は任意記載とする。